

学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立八尾支援学校
校長名	向山 和子
准校長名	坂田 享介

開催日時	令和8年6月24日(火) 10:00 ~ 11:40
開催場所	本校 図書室
出席者(委員)	加藤会長、石田原副会長、垣江委員、佐々木委員、吉澤委員、岩田委員
出席者(学校)	向山校長、坂田准校長、辰巳教頭、西橋教頭、野村事務長 小原首席、嶋原首席、仙波首席、西部主事、飯野部主事、藤田部主事、小林進路指導主事
傍聴者	なし
資料	・第1回次第 ・八尾支援学校 学校運営協議会 名簿、実施要項 ・令和7年度 中学部・高等部卒業生進路状況調査票 ・令和8年度 使用教科図書一覧表 ・小学部、中学部、高等部授業アンケート(4月実施) ・学校案内 ・令和8年度学校経営計画
備考	

議題等(次第順)

1. 校長あいさつ
2. 学校運営協議会委員及び事務局の紹介
3. (説明) 学校運営協議会実施要項
4. (報告) 令和8年度学校経営計画
5. (報告) 各学部の状況
 - 令和7年度卒業生の進路状況
 - 令和8年度教科書選定について
 - 1学期 授業アンケートの結果について
6. 質疑応答
7. 准校長あいさつ

協議内容・承認事項等(意見の概要)

1. 校長挨拶および学校概況
 在籍状況：児童生徒数437名、教職員数約170名の府内有数の大規模校である。
 施設課題：校舎の老朽化や、児童生徒増に伴う教室不足が深刻な課題となっている。
 重点取組：人材育成、専門性の向上、自立活動、および地域連携に注力する。
2. 令和8年度 学校経営計画
 めざす学校像：『こころ』と『からだ』を育み、『生きる力』をのばす学校
 主な目標：安全安心で活気あふれる学校づくり(BCP見直し、人権意識の向上)
 支援教育における専門性及び指導力の向上(ICT活用の推進|人|台端末の体制整備)
 児童生徒一人ひとりの将来をみすえた教育活動の推進(キャリア教育の充実)
 地域と連携した「ともに学び、ともに育つ」教育の推進(保護者への情報発信)
3. 各学部の状況報告
 小学部：190人の児童。特に1年生は大幅増(39名)。教室確保のため教材室を転用するなど対応中。
 中学部：生徒数増に伴い来年度の教室確保が課題。部活動や縦割りの交流が活発化している。
 高等部：生徒数は微減傾向。少人数化に対応するため、昨年度より縦割り授業を導入し、個に応じた指導を行っている。
4. 進路状況および教科書選定
 進路：令和7年度卒業生のうち、高等部では3名が企業就労(正社員)。卒業後も学校がフォローを継続している。
 福祉サービス利用者は2か所の事業所併用が増えている。
 教科書：発達段階に応じた段階的な学びを重視し、視覚的に理解しやすい教材や生活に即した教材を選定した。
5. 委員からの主な意見・質疑
 地域支援における一般高校との連携や、福祉サービス(放課後等デイサービス等)の現状について情報交換がなされた。
 保護者の高齢化を見据えた「親亡き後」の課題や、福祉サービス併用のあり方について提言があった。

次の会議日程

日程	令和8年11月9日
会場	本校 図書室